

生産指数、出荷指数ともに３か月ぶりの上昇

1 概 要

平成１８年４月の埼玉県鉱工業指数（X-12-ARIMAによる季節調整済、平成１２年平均＝１００）は、前月と比べ、生産、出荷が上昇し、在庫、在庫率は低下した。

また、前年同月比については、生産、出荷は上昇し、在庫が低下、在庫率は上昇した。

	埼 玉 県			全 国		
	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)	指 数	前 月 比 (%)	前年同月比 (%)
生 産	94.6	3.3	7.8	105.1	1.4	3.6
出 荷	97.9	2.2	7.2	109.3	2.6	4.8
在 庫	112.2	3.9	1.4	94.8	0.2	3.0
在 庫 率	156.0	2.9	12.9	100.1	0.5	2.9

注１ 前年同月比は原指数による。

２ 全国分は平成１７年年間補正後の指数。

2 業種別動向

生 産・・・一般機械工業、化学工業など１９業種中６業種が上昇し、食料品工業、輸送機械工業など１３業種が低下した。

出 荷・・・一般機械工業、化学工業など１９業種中７業種が上昇し、食料品工業、プラスチック製品工業など１２業種が低下した。

在 庫・・・金属製品工業、鉄鋼業など１９業種中５業種が上昇し、一般機械工業、輸送機械工業など１４業種が低下した。

3 財別動向

生 産・・・最終需要財 6.5%増
 投資財 14.2%増（資本財 15.4%増 建設財 9.8%増）
 消費財 2.5%増（耐久消費財 3.3%減 非耐久消費財 5.8%増）
 生 産 財 2.4%減（鉱工業用 2.3%減 その他用 12.7%減）
 出 荷・・・最終需要財 3.9%増
 投資財 9.9%増（資本財 13.7%増 建設財 1.6%増）
 消費財 0.4%減（耐久消費財 3.6%減 非耐久消費財 5.8%増）
 生 産 財 1.4%減（鉱工業用 1.0%減 その他用 11.9%減）
 在 庫・・・最終需要財 5.5%減
 投資財 1.4%減（資本財 5.9%減 建設財 3.7%増）
 消費財 9.2%減（耐久消費財 8.7%減 非耐久消費財 7.6%減）
 生 産 財 2.9%減（鉱工業用 3.1%減 その他用 6.1%増）

4 上昇・低下に寄与した業種及び品目

(1) 生産：6業種が上昇、13業種が低下

上昇した主な業種	一般機械工業 化学工業	32.2%(3.3%) 11.8%(2.7%)	半導体製造装置 医薬品
低下した主な業種	食料品工業 輸送機械工業	10.9%(0.8%) 5.7%(0.77%)	ビスケット 乗用車
上昇した主な品目	医薬品 半導体製造装置 フラットパネル・ディスプレイ製造装置		
低下した主な品目	端末装置 乗用車 化粧品		

(2) 出荷：7業種が上昇、12業種が低下

上昇した主な業種	一般機械工業 化学工業	34.7%(3.1%) 12.9%(1.8%)	半導体製造装置 医薬品
低下した主な業種	食料品工業 プラスチック製品工業	9.6%(0.6%) 6.4%(0.4%)	炭酸飲料 プラスチック製容器
上昇した主な品目	半導体製造装置 医薬品 普通トラック		
低下した主な品目	乗用車 端末装置 化粧品		

(3) 在庫：5業種が上昇、14業種が低下

上昇した主な業種	金属製品工業 鉄鋼業	3.0%(0.2%) 6.4%(0.1%)	アルミニウムエクステリア 小型棒鋼
低下した主な業種	一般機械工業 輸送機械工業	8.1%(2.2%) 13.5%(1.6%)	農業用乾燥機 乗用車
上昇した主な品目	モス型半導体集積回路 アルミニウムエクステリア 大型バス		
低下した主な品目	乗用車 農業用乾燥機 はん用内燃機関		

注1) 上昇・低下した業種には、産業総合、鉱工業総合、製造工業総合、その他工業総合
公益事業を数えていない。

2) 数字は対前月比。()内は寄与度。

- 埼玉県鉱工業総合指数の推移 -

(平成12年平均 = 100 季調済)

(全国分は平成17年年間補正後の指数)

